

テーマ	(多摩11)障害福祉サービス事業所職員研修(3所系) 「ネットが居場所な人への支援」 ～オンライン時代の本人理解とつながり方～
日 時	令和8年10月29日(木曜日) 13時25分から16時45分
対 象 注意事項	都内(主に多摩地域)の精神保健福祉活動に従事する行政機関、相談機関、医療機関、教育機関、障害福祉サービス事業所、その他関係機関職員。区部の方もお申込みできます。 ※研修に関しての各種決定や案内は、LoGoフォームをno-reply@logoform.jp で送りますので、受信できる環境に設定をお願いします。 ※受講可否は研修2週間前頃に送ります。 ※詳細は1週間前頃に送付する「研修受講のご案内」「資料」をご覧ください。 ※Zoom視聴に必要な環境(パソコン、タブレット等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境)が必要です。
定員・会場	オンライン(Zoom)研修 募集人数 200名

プログラム

開 催	講義名・講師	内 容
13時10分から 入室(オンライン) 13時25分から研修案内		
13時30分 から 16時30分 まで (予定)	「ネットが居場所な人への支援」 ～オンライン時代の 本人理解とつながり方～ 駒木野病院 院長 田 亮介氏	近年、SNSやオンラインゲーム、コミュニティサイトなど、インターネット上を主な居場所とする人が増えています。オンラインのつながりが、本人にとって安心・安全な場所で支えとなる一方で、孤立や生きづらさを抱えている場合もあります。 本研修では、本人にとってのネットの意味や役割を理解し、支援者がどのように関係を築き、地域や社会とのつながりを支えていくのか、オンライン時代の本人主体の支援のあり方について、事例も取り上げ学びます。
16時30分から事務連絡・アンケート記入等 16時45分終了(予定)		